

令和5年9月11日

U12 チーム責任者 各位
審判員 各位

一般財団法人青森県バスケットボール協会
会長 田中 雅之

初秋の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の活動にご理解、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

この度、U12の大会の3Qと4Qのインターバルの時間を共通のルールに則って行いますので、周知いたします。

現行では、3Qと4Qのインターバルは、メンバーチェックをしてから、1分間を計るというものでしたが、これは水分補給などへ配慮した一時的な特別ルールとなります。そこで、TO委員長とも協議をし、今後は本来のルール通り行うものといたします。

今後の大会では、周知、徹底のご協力をお願いいたします。

第4章 プレーの規定 (PLAYING REGULATIONS)

アンダーカテゴリー(15歳以下)の競技会においては、マンツーマン推進(=ゾーンディフェンス禁止)とする。

【補足】マンツーマンディフェンスの基準規則は、巻末資料を参照とすること。

第8条 競技時間、同点、オーバータイム (Playing time, tied score and overtime)

- 8-1 ゲームは各6分間の4クォーターからなる。
【補足】競技時間はプレーヤーの体力に応じて短縮して運用してもよい。特に年少のプレーヤーの場合は、コートのおおきさなどを考慮して競技時間を設定することが望ましい。
- 8-2 ゲーム開始20分前よりプレーのインターバルを設ける。
【補足】国内大会においては、インターバルの時間は大会主催者の考えにより変更することができる。
- 8-3 第1クォーターと第2クォーター(前半)の間、第3クォーターと第4クォーター(後半)の間にそれぞれ1分間のインターバルを設ける。各オーバータイムの間に2分間のインターバルを設ける。
- 8-4 ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
- 8-5 プレーのインターバルは、次のときに始まる：
・ゲーム開始の20分前。
【補足】8-2と同様とする。
・クォーターやオーバータイムの終了を知らせるゲームクロックのブザーが鳴ったとき。
- 8-6 プレーのインターバルは、次のときに終わる：
・第1クォーターを始めるジャンプボールで、トスアップのボールがクルーチーフの手から離れたとき。
・それ以外のクォーターやオーバータイムを始めるスローインで、スローインをするプレーヤーにボールが与えられたとき。
- 8-7 第4クォーターが終わったときに得点が同点だった場合、引き分けとする。引き分けとせずにオーバータイムを行う場合は、1回3分間のオーバータイムを決着がつくまで必要な回数行う。
- 8-8 プレーのインターバル中にファウルが宣せられた場合、その罰則のフリースローは次のクォーターやオー

追加事項

- ①メンバーチェックは TO 主導で行うが、出場選手の招集やルールに沿った選手起用であるかどうかは、審判と協力して行う。
- ②メンバーチェックは各クォーター開始前に行うが、選手の水分補給や怪我の手当て、コーチの指示などチーム事情を配慮して、各クォーター開始前までに(ただしインターバルの間)に行えば良い(この時必ずしも両チーム揃ってなくてもよい)。
- ③TO がメンバーチェックの際、声を出して選手を読み上げてもよいが、感染症対策に十分配慮した上で対応していく。
(例、「(...無言のままスコアラーが出場選手を記録した後...)、白オッケーです。」でも可。
ただし、TO と選手間の「お願いします」「ありがとうございます」「頑張ってください」の礼儀を重んじた掛け声やコミュニケーションを妨げるものではない)